



平成28年3月期
第2四半期決算説明会
業績レビューと今後の施策

タカラバイオ株式会社
平成27年11月10日

H28/03期第2四半期 業績（連結）

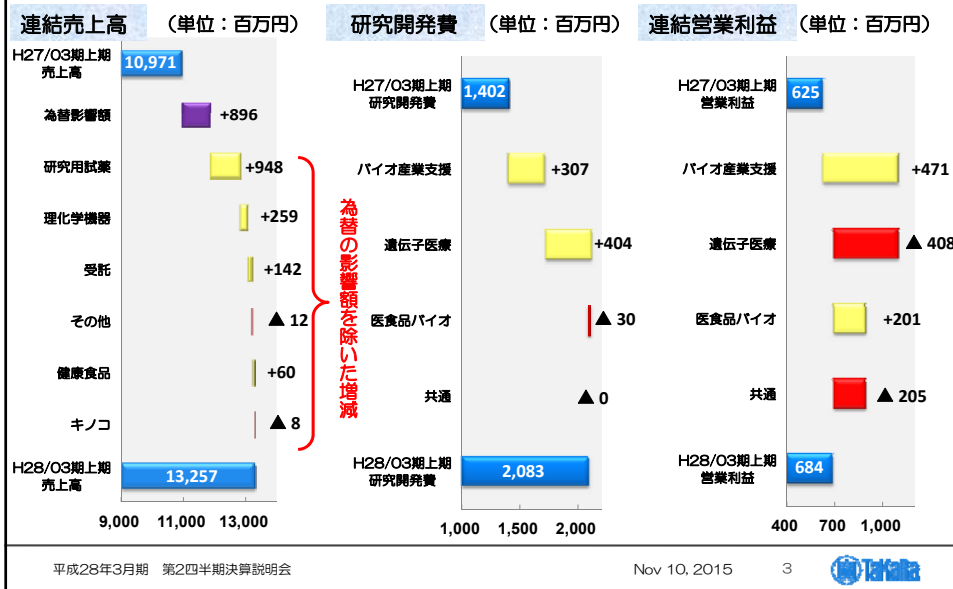
（単位：百万円）

	H28/03期 第2四半期	期初予想比		前期比	
		増減	増減率	増減	増減率
売上高	13,257	+550	+4.3%	+2,286	+20.8%
売上原価	5,904	+344	+6.2%	+987	+20.1%
売上総利益	7,353	+206	+2.9%	+1,298	+21.5%
販売費及び 一般管理費	6,669	▲ 33	▲ 0.5%	+1,240	+22.8%
営業利益	684	+239	+53.8%	+58	+9.4%
経常利益	867	+315	+57.0%	+166	+23.8%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	145	+134	—*	▲ 259	▲ 64.1%

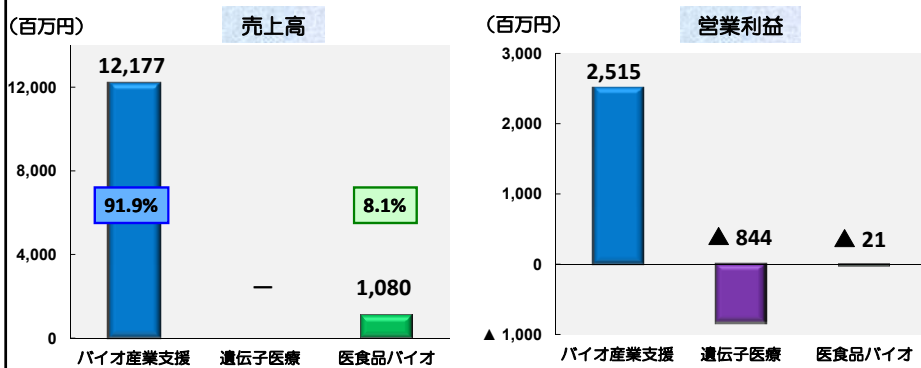
※ 増減率が1,000%以上のため、「—」としております。



H28/O3期第2四半期 売上高・研究開発費・営業利益（連結）＜前期比増減＞



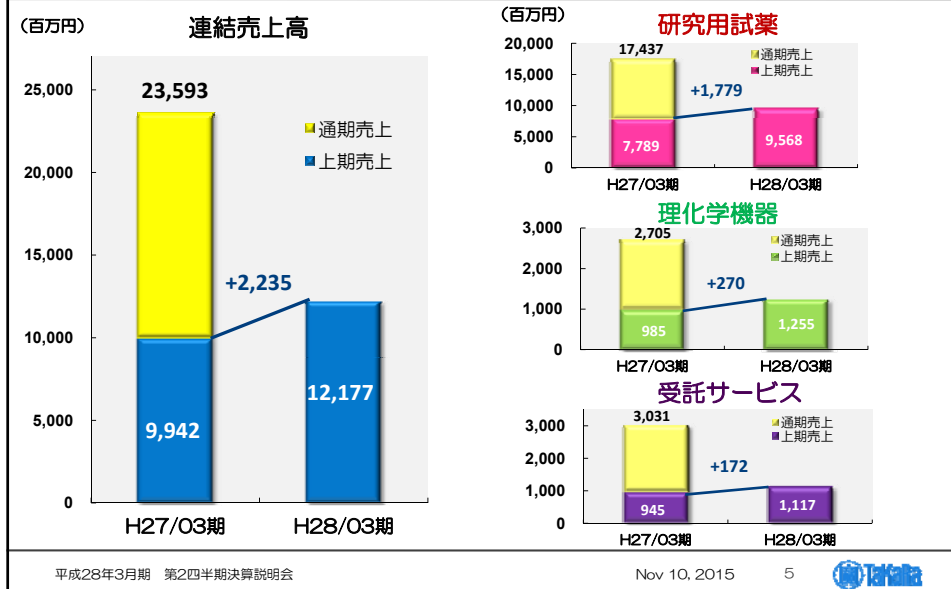
H28/O3期第2四半期 事業セグメント情報（連結）



単位(百万円)

	バイオ産業支援	遺伝子医療	医食品バイオ	共通	計
売上総利益	7,106	-	247	-	7,353
研究開発費	1,151	836	46	49	2,083

バイオ産業支援事業売上高（連結）（1）



バイオ産業支援事業売上高（連結）（2）

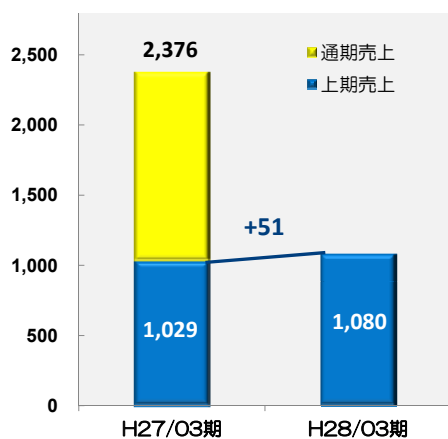
研究用試薬の外部売上高

(百万円)

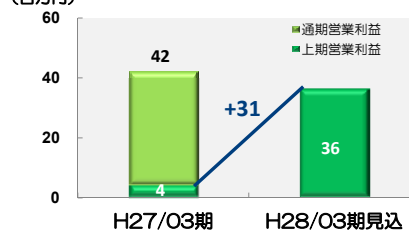
	H27/O3期 上期実績	H28/O3期 上期実績	前期比	為替の影響 (前期比)	前期比（為替 の影響除く）
日本	2,144	2,200	+56	-	+56
米国	2,100	3,075	+975	+456	+519
欧州	923	1,122	+198	▲ 51	+250
中国	2,163	2,633	+470	+367	+102
韓国	343	396	+53	+42	+11
インド	113	138	+24	+16	+7

医食品バイオ事業売上高・営業利益（連結）

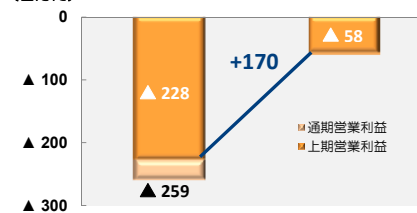
(百万円) 連結売上高



(百万円) 健康食品事業の営業利益



(百万円) キノコ事業の営業利益



H28/O3期 通期見込について

- ・ 通期見込
- ・ 各事業における今後の施策



H28/O3期 通期見込 売上高（連結）

（単位：百万円）

	H28/O3期	期初予算比		前期比	
		増減	増減率	増減	増減率
研究用試薬	20,259	+739	+3.8%	+2,821	+16.2%
理化学機器	2,706	+300	+12.5%	+1	+0.0%
受託	3,195	▲458	▲12.6%	+163	+5.4%
その他	438	+40	+10.1%	+19	+4.7%
バイオ産業支援	26,599	+621	+2.4%	+3,006	+12.7%
遺伝子医療	-	-	-	-	-
健康食品	895	+54	+6.5%	+70	+8.5%
キノコ	1,504	+24	+1.6%	▲46	▲3.0%
医食品バイオ	2,400	+78	+3.4%	+23	+1.0%
売上高合計	29,000	+700	+2.5%	+3,030	+11.7%

平成28年3月期 第2四半期決算説明会

Nov 10, 2015

9



H28/O3期 通期見込（連結）

（単位：百万円）

	H28/O3期 通期見込	期初予算比		前期比	
		増減	増減率	増減	増減率
売上高	29,000	+700	+2.5%	+3,030	+11.7%
売上原価	12,824	+286	+2.3%	+682	+5.6%
売上総利益	16,175	+413	+2.6%	+2,347	+17.0%
販売費及び 一般管理費	13,825	+413	+3.1%	+2,300	+20.0%
営業利益	2,350	0	0%	+47	+2.1%
経常利益	2,800	0	0%	+27	+1.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,500	0	0%	+536	+55.6%

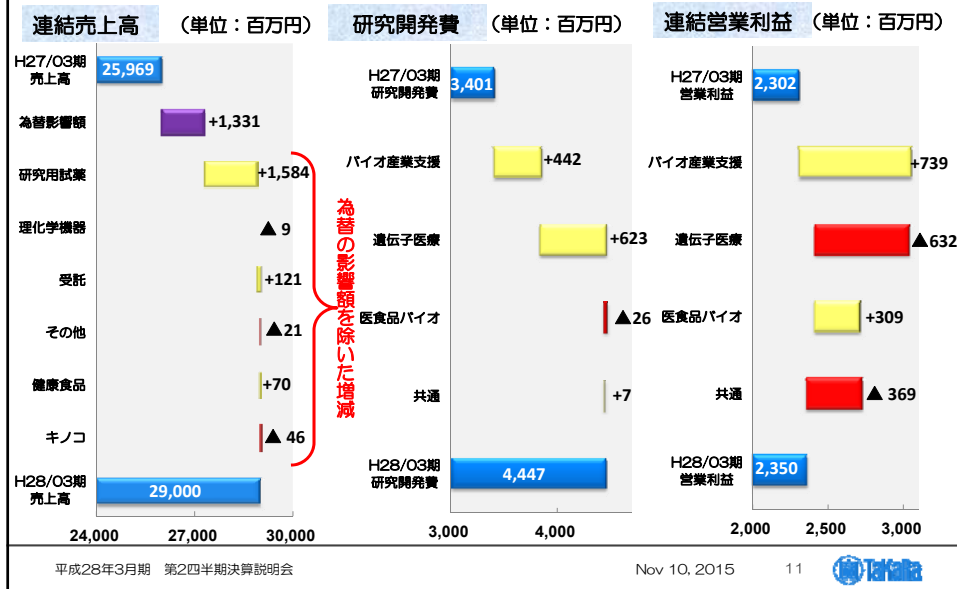
平成28年3月期 第2四半期決算説明会

Nov 10, 2015

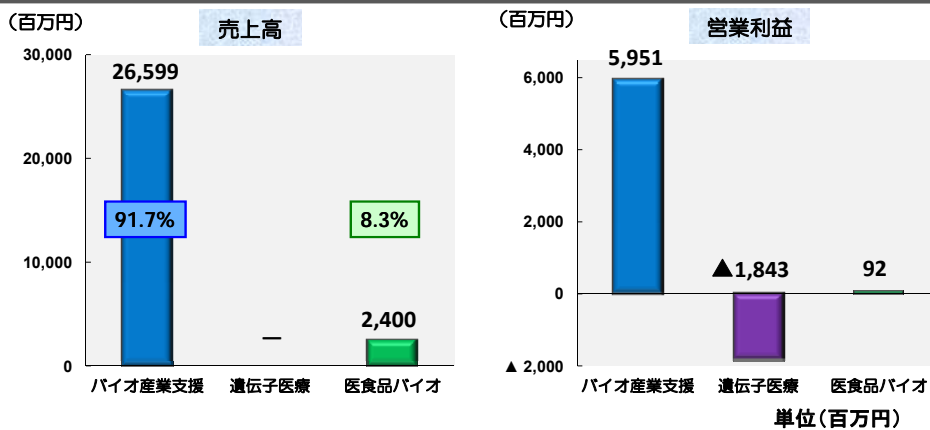
10



H28/03期 通期見込 売上高・研究開発費・営業利益（連結）＜前期比増減＞



H28/03期 通期見込 セグメント情報（連結）



	バイオ産業支援	遺伝子医療	医食品/バイオ	共通	計
売上総利益	15,516	-	659	-	16,175
研究開発費	2,387	1,823	126	109	4,447

新研究棟の完成



新研究棟

遺伝子・細胞プロセッシングセンター

平成28年3月期 第2四半期決算説明会

Nov 10, 2015

13



再生医療等製品開発をワンストップサービスで支援

バイオメディカルセンター

遺伝子検査支援サービス

次世代シーケンサーによる遺伝子解析
SNPタイピング

遺伝子・細胞プロセッシングセンター

再生医療等製品
開発支援サービス

iPS細胞や各種幹細胞等の製造、品質試験
セルバンクの作製、保管
ウイルスやプラスミドベクター製造

先端的研究支援サービス

次世代シーケンサーや各種アレイ解析システムを用いた解析
シングルセルやゲノム編集などの先端技術

遺伝子工学/細胞工学 基礎研究支援サービス

遺伝子、抗体、タンパク質などの作製、解析

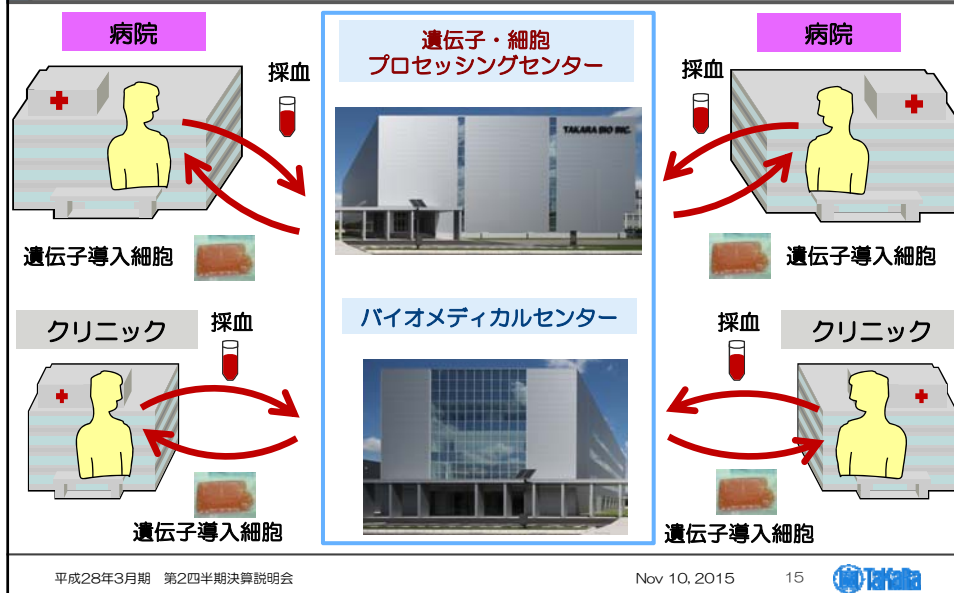
平成28年3月期 第2四半期決算説明会

Nov 10, 2015

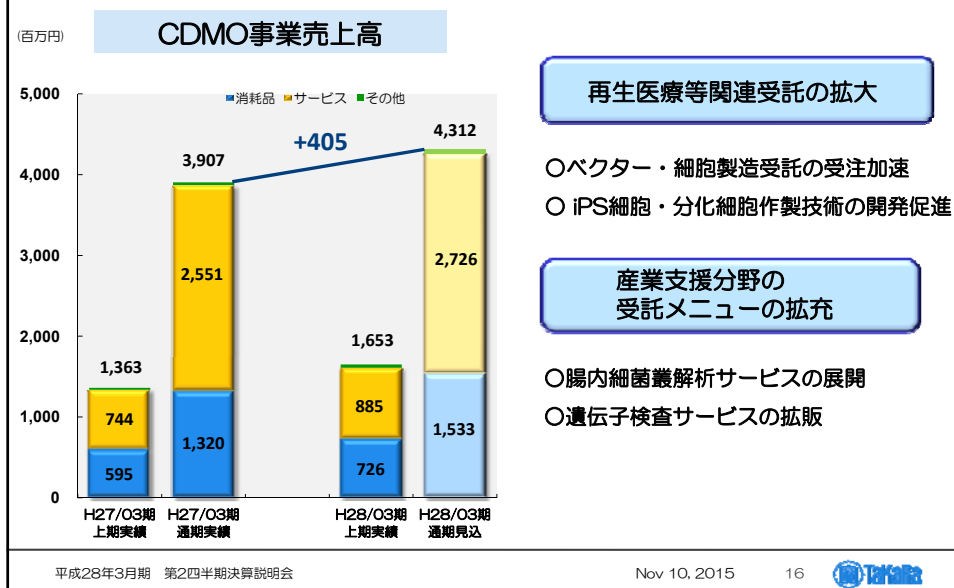
14



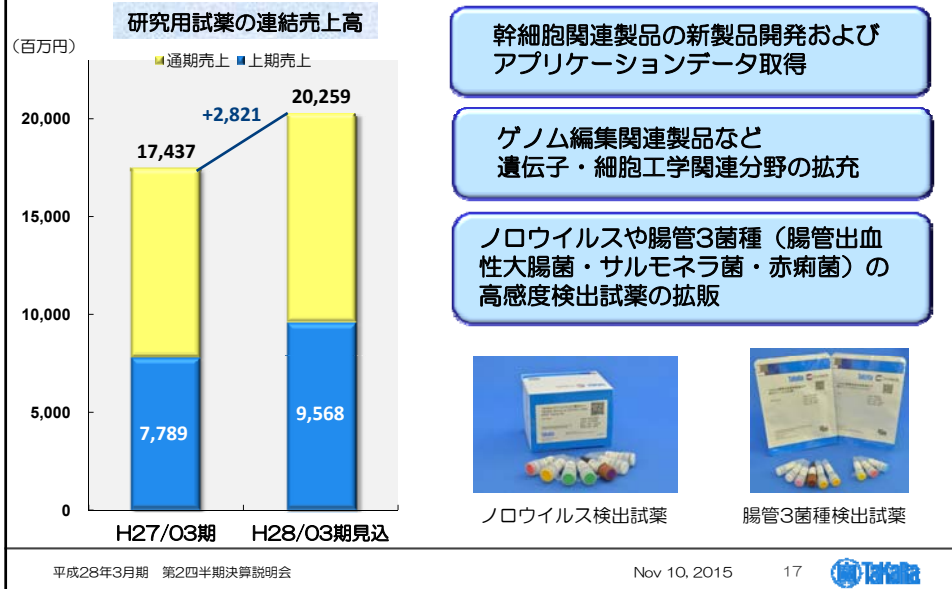
遺伝子治療・細胞医療の社会実装化の体制が整った



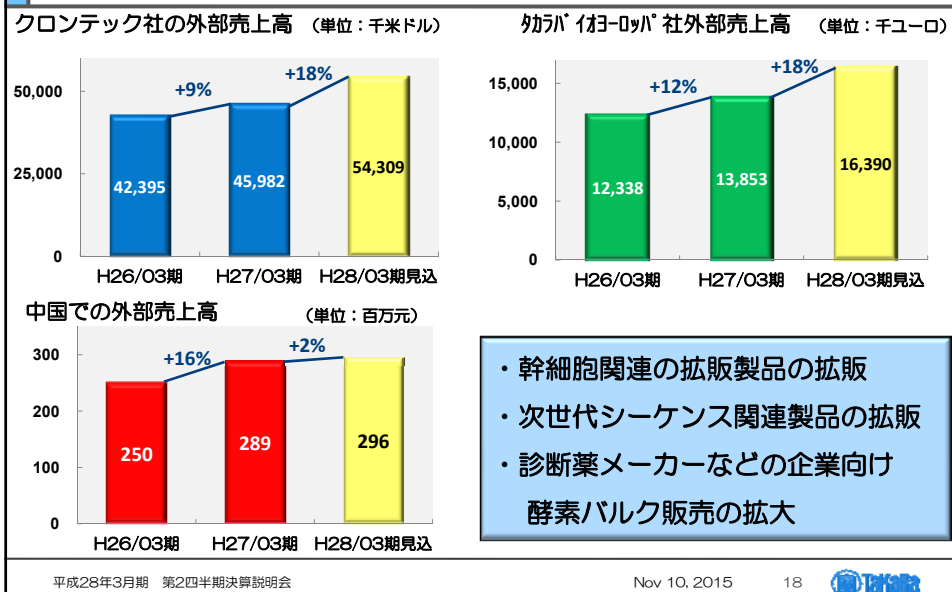
バイオ産業支援事業の施策（1） CDMO事業の拡大



バイオ産業支援事業の施策（２） 研究用試薬の新製品開発および拡販



バイオ産業支援事業の施策（３） 研究用試薬の海外売上への拡大



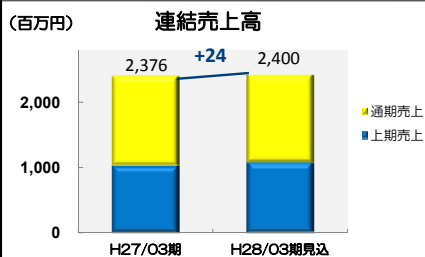
医食品バイオ事業の施策（１） 京丹波大黒本しめじが「京のブランド産品」認証取得



京ブランド産品とは・・・
歴史に磨かれた特徴ある農産物をはじめとして、品質が特に優れていると京のふるさと産品協会が認証した京都府産の農林水産物とその加工品

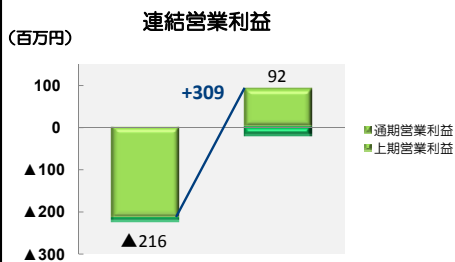


医食品バイオ事業の施策（２） キノコ事業、健康食品事業の施策



ホンシメジ、ハタケシメジの加工品の活用による適季適量販売

冷凍品の活用により、オンシーズン/オフシーズンの販売量を調整し平均単価向上



機能性食品素材の有用な研究データ取得

フコイダンやイソサミジンなどの機能性食品素材の研究データを取得し、機能性表示食品制度などに対応し、売上拡大につなげる



Oncolytic Virus : HF10プロジェクトの進捗状況

HF10 (日本)

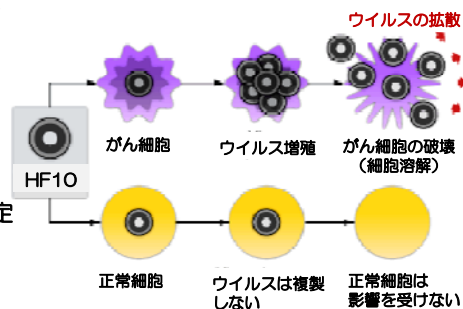
○治験 (固形がん)

- ・再生医療等製品としての治験
- ・国立がん研究センター中央病院で、第Ⅰ相臨床試験を実施中
- ・目標症例数：6例 (投与1例)
- ・平成27年度に第Ⅰ相臨床試験を終了予定

HF10 (米国)

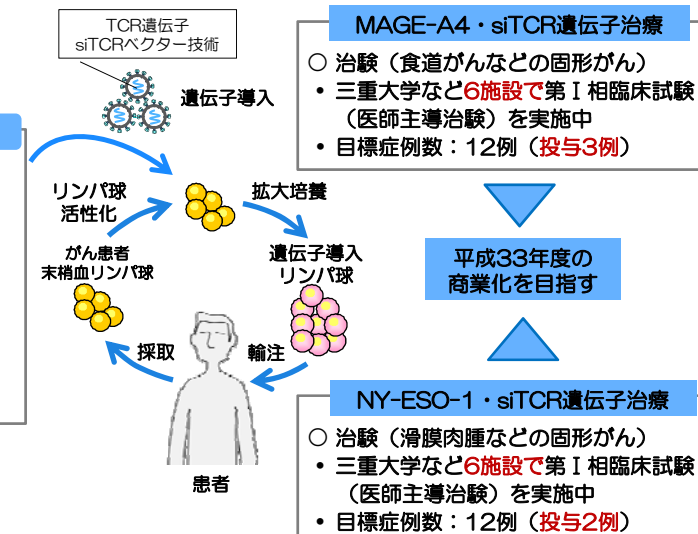
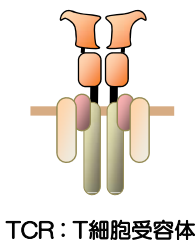
○治験 (メラノーマ)

- ・悪性黒色腫を対象にハンツマン癌研究所など8施設で、第Ⅱ相臨床試験を実施中
- ・抗がん剤抗CTLA-4抗体との併用療法
- ・目標症例数：43例 (投与37例、うち評価可能例24例)
- ・平成28年度に第Ⅱ相臨床試験を終了予定

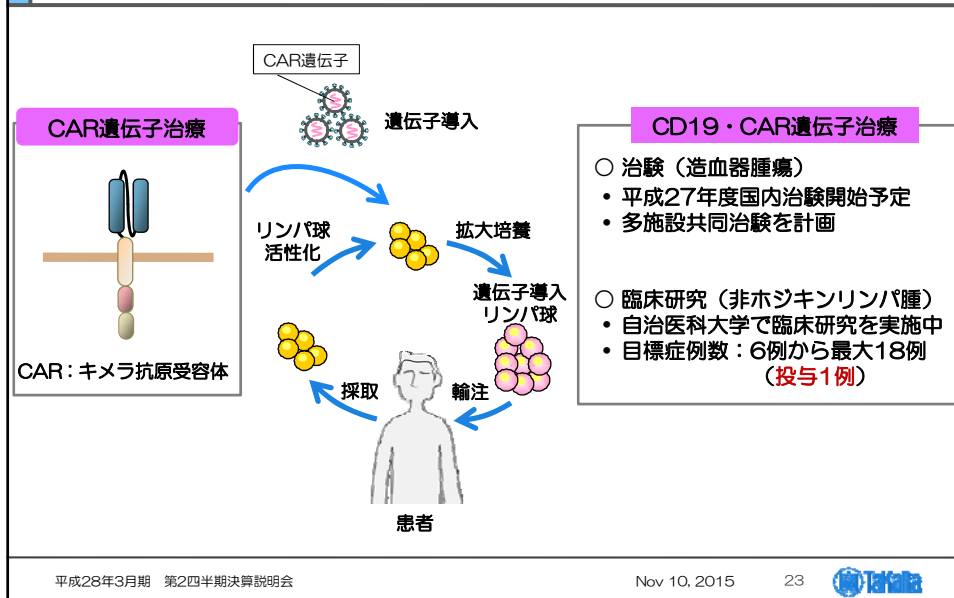


Engineered T cell Therapy siTCR遺伝子治療プロジェクト

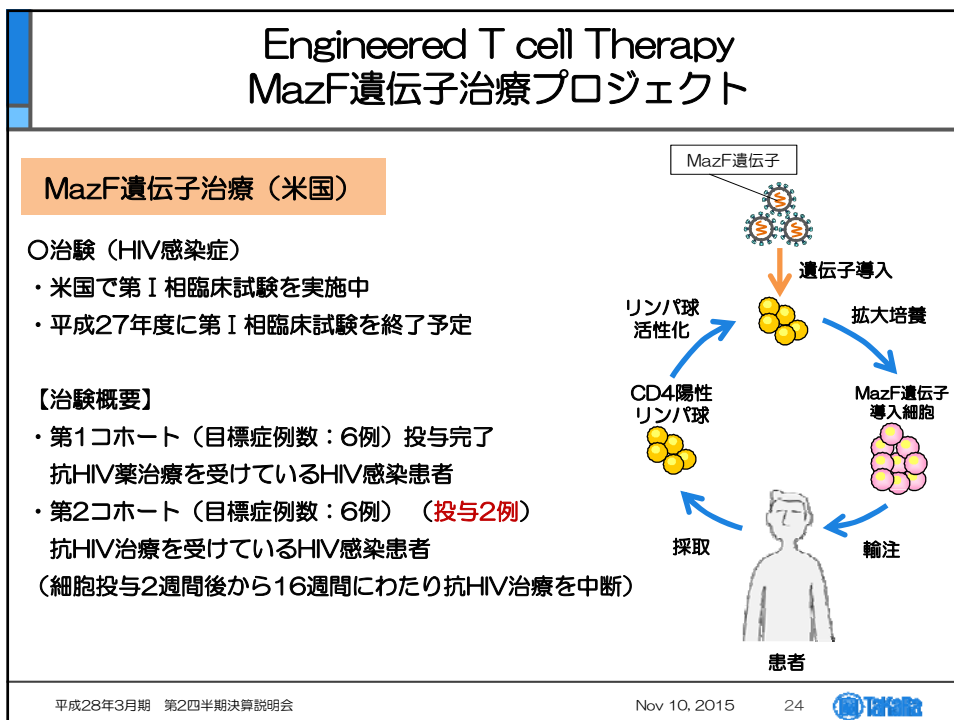
siTCR遺伝子治療



Engineered T cell Therapy CAR遺伝子治療プロジェクト




Engineered T cell Therapy MazF遺伝子治療プロジェクト



遺伝子治療プロジェクトの臨床開発スケジュール

遺伝子治療プロジェクト		対象疾患	開発段階	日本における 検討適用制度	商業化 目標
Oncolytic Virus	HF10	メラノーマ など	Phase I (国内) ※ 平成27年度終了予定	・オーファンドラッグ制度 ・先駆け審査指定制度 ・条件及び期限付承認制度	平成 30年度
		メラノーマ	Phase II (米国) 平成28年度終了予定	----	
Engineered T cell Therapy	siTCR	MAGE-A4・ siTCR遺伝子治療	Phase I (国内) ※ (医師主導治験) 平成27年度終了予定	・先駆け審査指定制度 ・条件及び期限付承認制度	平成 33年度
		NY-ESO-1・ siTCR遺伝子治療	Phase I (国内) ※ (医師主導治験) 平成28年度終了予定	・オーファンドラッグ制度 ・先駆け審査指定制度 ・条件及び期限付承認制度	
	CAR	CD19・ CAR遺伝子治療	治験開始準備中 平成27年度開始予定 (国内)	・オーファンドラッグ制度 ・条件及び期限付承認制度	
		MazF遺伝子治療	HIV感染症	Phase I (米国) 平成27年度終了予定	----

※ 再生医療等製品としての治験

平成28年3月期 第2四半期決算説明会 Nov 10, 2015 25 

将来の見通しに関する注意事項

資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

お問合せ先：事業開発部
E-mail: bio-ir@takara-bio.co.jp

参考資料

- ・ H28/03期 第2四半期 売上高（連結）
- ・ 会社別業績（H28/03期）
- ・ 事業セグメント別業績（H28/03期）
- ・ バイオ産業支援事業 外部売上高（H28/03期）
- ・ 遺伝子治療・細胞医療の臨床研究

平成28年3月期 第2四半期決算説明会

Nov 10, 2015

27



【参考資料】

H28/03期第2四半期 売上高（連結）

（単位：百万円）

	H28/03期 第2四半期	期初予想比		前期比	
		増減	増減率	増減	増減率
研究用試薬	9,568	+435	+4.8%	+1,779	+22.8%
理化学機器	1,255	+288	+29.9%	+270	+27.5%
受託	1,117	▲ 306	▲ 21.5%	+172	+18.2%
その他	236	+16	+7.3%	+13	+6.0%
バイオ産業支援	12,177	+433	+3.7%	+2,235	+22.5%
遺伝子医療	-	-	-	-	-
健康食品	445	+73	+19.8%	+60	+15.6%
キノコ	634	+43	+7.3%	▲ 8	▲ 1.4%
医食品バイオ	1,080	+116	+12.1%	+51	+5.0%
売上高合計	13,257	+550	+4.3%	+2,286	+20.8%

平成28年3月期 第2四半期決算説明会

Nov 10, 2015

28



【参考資料】

会社別業績（H28/O3期）

（単位：百万円）

	従業員数**	H27/O3期実績		H28/O3期見込	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益
タカラバイオ（単体）	397	16,138	▲ 441	17,416	▲ 676
瑞穂農林	25	754	6	733	7
たけが ｲﾝﾌｫｰﾐﾝｸﾞ ﾙﾝﾀｰ	0	16	5	19	7
きのこセンター金武	7	134	▲ 13	175	7
Takara Bio Europe SAS*	33	1,944	191	2,211	218
Takara Bio Europe AB*	42	101	▲ 93	364	▲ 309
宝生物工程(大連)*	524	4,676	1,818	5,467	2,257
宝日医生物技術（北京）*	30	1,786	210	1,835	▲ 7
Takara Korea Biomedical*	27	826	108	920	126
DSS Takara India Pvt. Ltd.*	51	358	10	371	15
Clontech Laboratories*	136	5,989	660	8,099	1,374

** 従業員数は、平成27年9月30日現在
* 決算期が1-12月であり、数値は各年1-12月実績

平成28年3月期 第2四半期決算説明会

Nov 10, 2015

29



【参考資料】

事業セグメント別業績（H28/O3期）

（単位：百万円）

<H28/O3期 見込>	バイオ産業支援	遺伝子医療	医食品バイオ	共通	計
売上高	26,599	-	2,405	▲ 5	29,000
売上総利益	15,516	-	659	-	16,175
販売費及び一般管理費	9,564	1,843	566	1,850	13,825
内、研究開発費	2,387	1,823	126	109	4,447
営業利益	5,951	▲ 1,843	92	▲ 1,850	2,350

<H27/O3期 実績>	バイオ産業支援	遺伝子医療	医食品バイオ	共通	計
売上高	23,593	-	2,381	▲ 4	25,969
売上総利益	13,392	-	435	-	13,827
販売費及び一般管理費	8,180	1,211	651	1,481	11,524
内、研究開発費	1,945	1,200	153	102	3,401
営業利益	5,212	▲ 1,211	▲ 216	▲ 1,481	2,302

平成28年3月期 第2四半期決算説明会

Nov 10, 2015

30



【参考資料】

バイオ産業支援事業 外部売上高（H28/O3期）

研究用試薬の外部売上高

（単位：百万円）

	H27/O3期 実績	H28/O3期 見込	前期比	為替の影響 (前期比)	前期比（為替 の影響除く）
日本	5,435	5,546	+110	0	+110
米国	4,570	6,187	+1,617	+750	+866
欧州	1,960	2,223	+263	▲ 101	+364
中国	4,532	5,179	+646	+520	+126
韓国	707	816	+108	+42	+66
インド	230	305	+74	+24	+50

平成28年3月期 第2四半期決算説明会

Nov 10, 2015

31



【参考資料】

遺伝子治療・細胞医療の臨床研究

	対象疾患	提携先	現状・今後
HF10（腫瘍溶解性ウイルス） （臨床研究）	膵がん	名古屋大学	・平成25年4月に臨床研究開始 ・全被験者への投与を終え、経過観察中
WT1・siTCR遺伝子治療 （臨床研究）	造血器腫瘍	三重大学等	・平成25年6月に臨床研究を開始 ・平成28年度に終了予定
CD19・CAR遺伝子治療 （臨床研究）	非ホジキン リンパ腫	自治医科大学	・平成26年4月に臨床研究を開始 ・平成28年度に終了予定
NK細胞療法 （臨床研究）	消化器がん	京都府立医科 大学	・平成26年7月に臨床研究を開始 ・平成28年度に終了予定

平成28年3月期 第2四半期決算説明会

Nov 10, 2015

32

